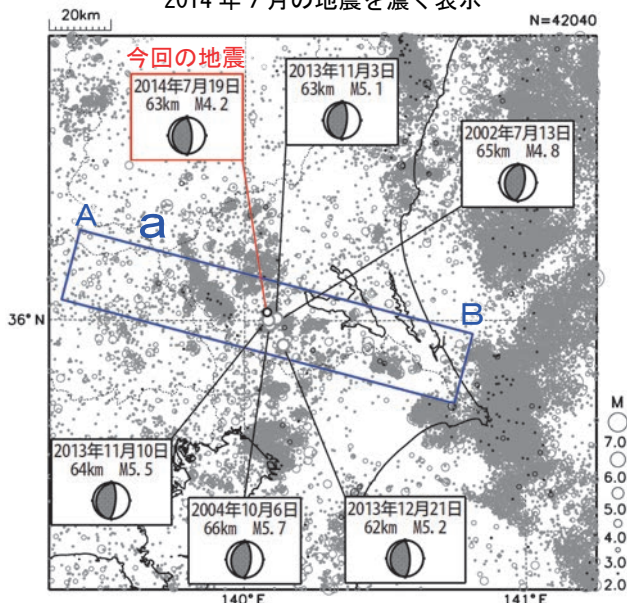
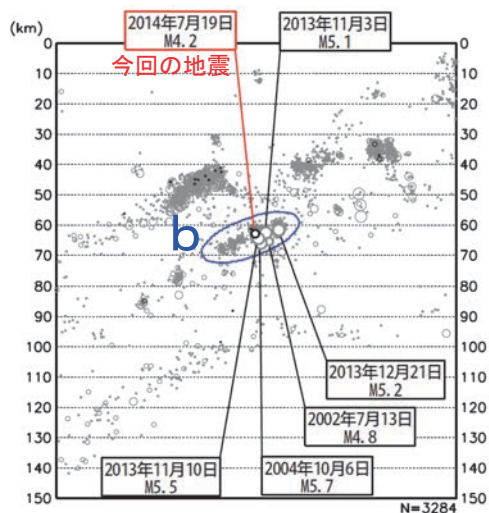


7 月 19 日 茨城県南部の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2014 年 7 月 31 日、
 深さ 0～150km、M \geq 2.0)
 2014 年 7 月の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

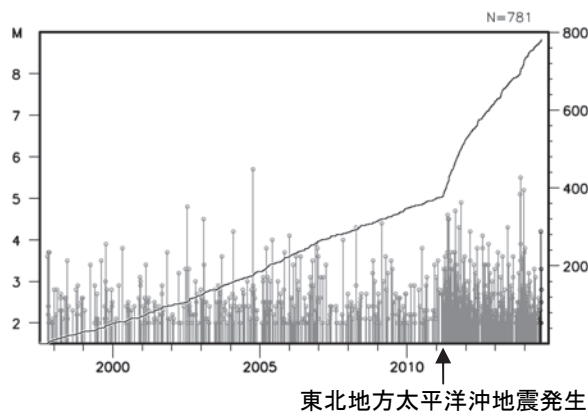


2014 年 7 月 19 日 10 時 42 分に茨城県南部の深さ 63km で M4.2 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

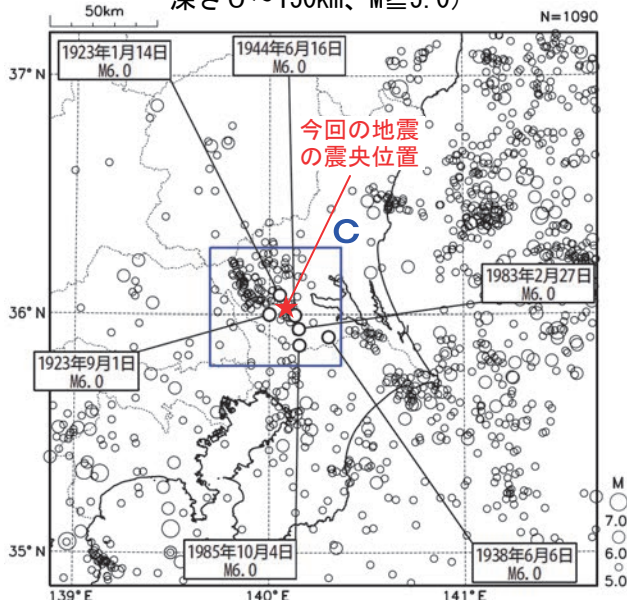
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M4.0 以上の地震が時々発生しており、2004 年 10 月 6 日には、M5.7 の地震 (最大震度 5 弱) が発生し、負傷者 4 人、水道管破裂などの被害を生じた (被害は総務省消防庁による)。また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動が以前より活発になっている。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 程度の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 7 月 31 日、
 深さ 0～150km、M \geq 5.0)



領域 c 内の M-T 図及び回数積算図

